



# おにぎり通信

2022年2月26日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今年、東京の梅の開花は2月1日でした。北の丸公園にある白梅が開花を決める基準となりますが、今年の開花は、平年より10日、昨年より14日遅くなりました。梅は、1月に咲き始めることが多く、2月にずれ込んだのは、2013年以来、9年ぶりです。

皇居の東側、平川門から入ったところに「梅林坂」があります。江戸城を築いた太田道灌が、この辺りに天神社をまつり、数百株の梅を植えたことから「梅林坂」の名が付いたといわれています。現在は数十本の紅白の梅が植えられており、例年12月末から2月まで花が楽しめます。今年は寒い日が続きましたので、いつもより少し長めに梅の花が楽しめます。

福祉行動を希望の方は、おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階



おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい



四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会

連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時~6時)

## 【二・二六事件】

今年も雪が積もった日がありましたが、1936年は、東京に度々大雪が降りました。2月23日には積雪36センチを記録、そして2月26日は、再び雪が降り、22センチまで降り積もりました。1936年2月26日の早朝、雪の中、千人を超す完全武装の軍隊が、青年将校に率いられ、斎藤実内大臣をはじめとする大臣や軍幹部、財界の大物たちを殺害、重傷を負わせ、その後数日間、永田町や皇居周辺を占拠しました。二・二六事件です。

青年将校たちは、多くの兵士の出身である農村の悲惨な状況は、軍隊にとっても危機であり、天皇と国民が一体となって政治を行う「昭和維新」を実現し、この状況を改善しようとしてしました。天皇が国民のための政治を行うために、それを妨げている周りを取り囲む私利私欲にまみれた権力者たちを取り除こうとしたのが、この事件でした。「貧しく弱い者の味方となり、国の真の姿をと努めた子は、国の将来を想いつつ血の涙を呑んで死につきます。日本の国を信ずるがゆえに何もかも捨てて立ち上がりました。」一人の青年将校が、事件後に処刑される前の日に、母に宛てた手紙の一文です。

この事件は、数日であっさりと終わりました。味方をしてくれると思った昭和天皇が、青年将校たちに対して激しく怒り、すぐに鎮圧せよとの命令を出したのです。天皇は、自分が信頼する重臣が殺されたことが許せませんでした。ある青年将校は、獄中で、「我誤てり、ああ、我誤てり。自分の愚かなためこれが御忠義だと一途に思い込んで、家の事や母の事、弟達の事、気にかかりつつも涙を呑んで飛び込んでしまった」という手記を残しています。

事件当時、ある大学の先生が、「二・二六事件について忘れたきは流血の暴力で、保ちたきは世の中を変えようとする勇氣と情熱である」と述べています。その通りだと思いました。